

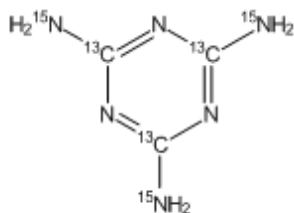
メラミンとシアヌル酸

中国における乳幼児用粉ミルクとその他のミルクベースの製品の汚染が公表され、メラミン(Melamine)とシアヌル酸(Cyanuric Acid)が人間やペットフードの中毒の原因であることが確かめられました。不法に人為的に食品のタンパク質値を押し上げるのに用いられるメラミンは、腎臓でシアヌル酸と結合して不溶性のメラミンシアヌレート(Melamine Cyanurate)の結晶を形成することがわかりました。これらの結晶の形成は、多数の腎不全の症例と、場合によっては人間と動物の死亡につながりました。

CIL は、2007 年に最初のペットフードスキャンダルの時、研究者の緊急の要請に応じて、二重に標識した ($^{13}\text{C}_3/^{15}\text{N}_3$) メラミンとシアヌル酸スタンダードを開発しました。これらの製品は MS のオーバーラップや、誘導体化試薬が分子イオンのより広い分子量範囲をつくる (すなわち A+1,A+2,A+3....) のを避けるために、天然のものより質量数が 6 多くなった最も望ましい製品を提供しています。

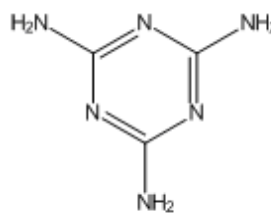
[CNLM-8150-1.2](#)

Melamine ($^{13}\text{C}_3$, 99%; amino- $^{15}\text{N}_3$, 98%)
1.2 mL @ 100 $\mu\text{g}/\text{mL}$ in water



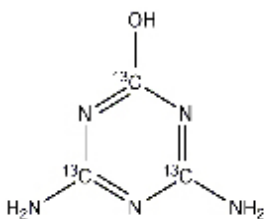
[ULM-8156-1.2](#)

Melamine (unlabeled)
1.2 mL @ 100 $\mu\text{g}/\text{mL}$ in water



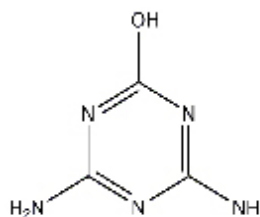
[CLM-8316-1.2](#)

Ammeline ($^{13}\text{C}_3$, 99%)



[ULM-8323-1.2](#)

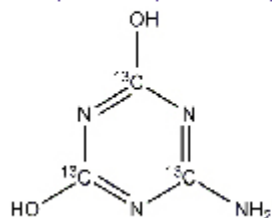
Ammeline (unlabeled)



[CLM-8589-1.2](#)

Ammelide ($^{13}\text{C}_3$, 99%)

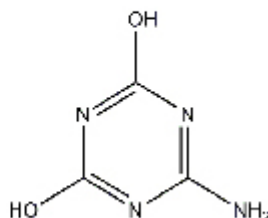
1.2 mL @ 100 $\mu\text{g}/\text{mL}$ in water:
diethylamine (80:20 v/v)



[ULM-8590-1.2](#)

Ammelide (unlabeled)

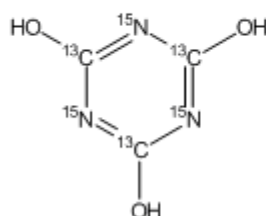
1.2 mL @ 100 $\mu\text{g}/\text{mL}$ in water:
diethylamine (80:20 v/v)



[CNLM-4661-1.2](#)

Cyanuric Acid ($^{13}\text{C}_3$, 99%; $^{15}\text{N}_3$, 98%)

1.2 mL @ 100 $\mu\text{g}/\text{mL}$ in water



[ULM-8157-1.2](#)

Cyanuric Acid (unlabeled)

1.2 mL @ 100 $\mu\text{g}/\text{mL}$ in water

